

ウスイロヒョウモンモドキ採集記

五十嵐喜昭

蝶に取り付かれて3年目の時の筆者は、ウスイロヒョウモンモドキが欲しくてたまらず、1992年7月25日(土)に岡山県恩原高原に産地を求め、午前9時半頃に着いた。ポイントの川を挟んで左側の丘を歩き回ったところ、ウラギンヒョウモン、ミドリヒョウモンが目につくだけで狙いのウスイロは見当たらない。ところがしばらくすると運よくウスイロを発見、ネットインし、幸いにも左側の丘で1♂2♀採集できた。

4年目になった筆者は、1993年7月10日(土)同じ恩原高原に向かうことになった。津山インターから雨がひどくなったのでドライブに切り替えたところ、いつしか同ポイントに着いたころ雨が止み、昼過ぎには晴れ間が見えてきた。その頃になると、ウスイロが道端に止まっているのが目につくようになってきた。ポイントは川を挟んで、前年の逆の右側の丘。牧場の道をうろうろするだけで5♂2♀が採集できた。午前中の採集者は筆者を含め5名。全員で50~70頭採集しているらしい。

ウスイロ採集記3度目は、地元兵庫県杉ヶ沢高原に産地をもとめた。1993年7月23日(金)は、筆者の勤務先の工場が一斉有給となったので、ニンマリして現地へ午前11時ころ着いた。その時には、もうすでに姫路ナンバー、神戸ナンバーの車が乗り入れてあった。晴れ渡る暑い日で、ポイントの拓魂の記念碑の右側から大根畑の農道を、奥へ奥へと歩くうちにボチボチ採れ始めた。特に天滝へ行く手前の湿地帯には多くおり、吸水に来たウスイロを採集。4♂8♀の成果があった。満足した結果のうち半分を和歌山県の蝶友に進呈送付した。

クロコノマチョウ採集記録

五十嵐喜昭

最近かなりの数が得られていると思われるが、クロコノマチョウを採集しているので記録しておく。筆者は雨上がりの神子畑へオニグルミの若木を探しに笠杉山の谷川沿いを歩いていた。するとススキから岩陰へ飛び立つチョウを発見。よくよく見ると羽化したてのクロコノマ!難なくネットイン。はじめての完品だった。

《採集記録》

兵庫県朝来郡朝来町神子畑 1♀ 18-X-1992 五十嵐喜昭